

1 事業名	「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」推進事業	5 事業実施担当課 市)女性活躍推進課	4 達成度 A														
2 事業目的・目標	<p>【事業目的】 企業における女性の活躍への取組の「見える化」を推進する。</p> <p>【事業目標】 登録企業数:270社</p>	3 事業実績及び予算額	<p>○「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の施行(平成27年9月)に伴い、市では、企業ごとに以下の項目を掲載(公表)した「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」を平成28年8月に開設した。</p> <p>【掲載(公表)項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業名・業種 ・現価値(労働者数・管理職数(男女別)・平均残業時間、有体休暇取得率等) ・女性登用に関する目標 ・取組内容(計画の策定状況、テレワーク等の導入実績等) ・企業のひとつことPR <p>○企業の人事担当者向けにフェイスブック「ふくおか人事の広場」や、就職活動中の学生向けに「ふくおかおかつお」や「ふくおかおかつお」を立ち上げ、企業のイメージ向上や優秀な人材確保・定着、収益の向上等につなげるよう「見える化サイト」の広報周知を図った。</p> <p>○登録企業223社(平成30年3月末) <167社(平成29年3月末)></p>														
3 事業実績及び予算額	<table border="1"> <tr> <td>29年度</td> <td>28年度</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>3,860千円</td> <td><2,070千円></td> </tr> <tr> <td>3 基本目標</td> <td>3 1 具体的施策</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>4 基本目標</td> <td>4 1 具体的施策</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>4 基本目標</td> <td>4 1 具体的施策</td> <td>42</td> </tr> </table>	29年度	28年度	予算額	3,860千円	<2,070千円>	3 基本目標	3 1 具体的施策	31	4 基本目標	4 1 具体的施策	41	4 基本目標	4 1 具体的施策	42		
29年度	28年度																
予算額	3,860千円	<2,070千円>															
3 基本目標	3 1 具体的施策	31															
4 基本目標	4 1 具体的施策	41															
4 基本目標	4 1 具体的施策	42															
4 達成度	A																
5 事業実施担当課	市)女性活躍推進課																

1 事業名	アミカス企業向け講演会	5 事業実施担当課 市)女性活躍推進課	4 達成度 B														
2 事業目的・目標	<p>【事業目的】 企業における女性の活躍や人権尊重の推進。</p> <p>【事業目標】 企業における女性の活躍や人権尊重の意識の浸透を図る。</p> <p>基本目標 基本目標</p> <p>【事業目的】 個人や企業(職場、地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。</p> <p>【事業目標】 企業・団体に対し、「い〜な」ふくおか・子ども週間を呼びかけ、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。</p>	3 事業実績及び予算額	<p>講師:河合 薫さん(健康社会学者) 定員:200人 参加者:261人<273人></p> <table border="1"> <tr> <td>29年度</td> <td>28年度</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>8,093千円の一部</td> <td><8,202千円の一部></td> </tr> <tr> <td>3 基本目標</td> <td>3 1 具体的施策</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>4 基本目標</td> <td>4 1 具体的施策</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>5 基本目標</td> <td>5 2 具体的施策</td> <td>51</td> </tr> </table> <p>・企業・団体に対して、「い〜な」ふくおか・子ども週間を呼びかけた。 平成30年3月末現在賛同数 1,058企業・団体 (平成29年3月末賛同数 1,028企業・団体) ・働く人の認知度を向上するため、市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用(平成28.5~) ・賞戻後の働きかけや情報提供を強化するため ・メールマガジンを発信。 ・「い〜な」ふくおか・子ども週間”ホームページへの賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月4日) ・子ども参観日の実施(8月4日)</p>	29年度	28年度	予算額	8,093千円の一部	<8,202千円の一部>	3 基本目標	3 1 具体的施策	31	4 基本目標	4 1 具体的施策	41	5 基本目標	5 2 具体的施策	51
29年度	28年度																
予算額	8,093千円の一部	<8,202千円の一部>															
3 基本目標	3 1 具体的施策	31															
4 基本目標	4 1 具体的施策	41															
5 基本目標	5 2 具体的施策	51															
3 事業実績及び予算額	<table border="1"> <tr> <td>29年度</td> <td>28年度</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>2,483千円</td> <td><2,615千円></td> </tr> <tr> <td>3 基本目標</td> <td>3 1 具体的施策</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>3 基本目標</td> <td>3 2 具体的施策</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>3 基本目標</td> <td>3 3 具体的施策</td> <td>39</td> </tr> </table>	29年度	28年度	予算額	2,483千円	<2,615千円>	3 基本目標	3 1 具体的施策	31	3 基本目標	3 2 具体的施策	35	3 基本目標	3 3 具体的施策	39		
29年度	28年度																
予算額	2,483千円	<2,615千円>															
3 基本目標	3 1 具体的施策	31															
3 基本目標	3 2 具体的施策	35															
3 基本目標	3 3 具体的施策	39															
4 達成度	B																
5 事業実施担当課	市)女性活躍推進課																

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 進捗度	5 事業実施担当課		
1 事業名 具体的施策 32 育児・介護休業制度等に関する広報と情報提供	【事業目的】 労働関係法令や市内の雇用・労働に関する相談窓口等を掲載した勤労者総合啓発誌を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図る。 【事業目標】 勤労者総合啓発誌「働くあなたのがイドブック」を多く配布し、労働関係法令の基礎知識や相談窓口など情報の周知に努める。	○「働くあなたのがイドブック」を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図った。 作成部数 ・平成27年度改訂版3,000部(増刷)<1,100部> ・平成29年度改訂版8,700部(平成30年2月発行) 配布部数 ・平成27年度改訂版3,701部<5,488部> ・平成29年度改訂版8,642部 配布先 市関係施設、国・県の関係施設、高校、専門学校、大学など	28年度 予算額 650千円	A	経)就労支援課 *平成30年度から経)経営支援課	
			2 施策の方向			2 具体的施策
			2 施策の方向			2 具体的施策
			2 施策の方向			1 具体的施策
			2 施策の方向			2 具体的施策
働く人の介護サポートセンター事業	【事業目的】 働く人が介護に直面した場合でも、介護と両立して働きつつつけられるためのノウハウを提供し、不安を解消する。 【事業目標】 ・相談件数・来所件数の増加。 ・窓口の認知度の向上。	○平成28年7月1日に、福岡市役所地下1階に開設 【開設日】 月・水・金曜 12:00~20:00 日曜 10:00~18:00 (祝日・振替休日・年末年始は休み、祝日が日曜の場合は開設) 【相談件数】 248件(H29.4.1~H30.3.31 開設日数194日) ○市政だより・市ホームページへの掲載のほか、福岡商工会議所ビジネス情報便や各講演会、企業の会合等でのチラシ配付を行い周知に努めた。また、個別に企業の人事・労務担当部署を訪問したり、中小企業経営者の会合へ出席するなどして窓口の紹介を行った。	28年度 予算額 <9,692千円>	C	保)介護福祉課 (H30ND…地域包括ケア推進課)	
			3 施策の方向			1 具体的施策
			3 施策の方向			3 具体的施策
			4 施策の方向			2 具体的施策
			4 施策の方向			2 具体的施策

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 進捗度	5 事業実施担当課		
1 事業名 具体的施策 33 仕事と生活の調和のとれた生き方の普及	【事業目的】 ワーク・ライフ・バランスの推進。 【事業目標】 ワーク・ライフ・バランスの意識の浸透を図る。	下記の事業の中で、ワークライフバランスについてもテーマに含め実施 ○男性を対象とするもの：男性カレッジ ・パパ's絵本プロジェクト「絵本読み聞かせライブラリ」 定員：50人 参加者：70人 ・パパと子どものmyはし作り 定員：40人 参加者：30人 ・プレパパ・ママのおじいちゃん向け♪大人ランチからの「取り分け離乳食」 定員：24人 参加者：21人 ○企業向け講演会 講師：河台 薫さん(健康社会学者) 定員：200人 参加者：261人<273人>	28年度 予算額 8,093千円の一部 <8,202千円の一部>	A	市)事業推進課	
			3 施策の方向			1 具体的施策
			3 施策の方向			1 具体的施策
			3 施策の方向			2 具体的施策
			3 施策の方向			1 具体的施策
広報啓発紙の発行	【事業目的】 男女共同参画に関する広報・啓発を行う。 【事業目標】 男女共同参画の啓発につながる紙面づくりを目指す。	アミカスタイムズの発行 年3回 7,000~5,000部 (年3回7,000~5,000部)	28年度 予算額 55,994千円の一部 <56,060千円の一部>	A	市)事業推進課	
			1 施策の方向			2 具体的施策
			3 施策の方向			1 具体的施策
			3 施策の方向			1 具体的施策
			3 施策の方向			3 具体的施策

施策の方向 2 男性の家庭・地域への参画促進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 進捗度	5 事業実施担当課
1 事業名 具体的施策 35 男性への意識啓発と、家庭生活や地域活動への参画促進	2 事業目的・目標 【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	3 事業実績及び予算額 男性カレッジ「パパと子どものmyはし作り」定員:50人 参加者:70人 「プレバコ」定員:40人 参加者:30人 「プレバコ」おじいちゃん向け♪大人ランチからの“取り分け離乳食”定員:24人 参加者:21人	4 進捗度	5 事業実施担当課
			A	市) 事業推進課
男女共同参画講座のうち、主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	29年度 8,093千円の一部 (8,202千円の一部)	28年度	36
			29年度	
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の認識を深め、男女共同参画の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	29年度 1,286千円	28年度	39
			29年度	
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の認識を深め、男女共同参画の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	29年度 1,286千円	28年度	39
			29年度	
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の認識を深め、男女共同参画の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	29年度 1,286千円	28年度	39
			29年度	
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の認識を深め、男女共同参画の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	29年度 1,286千円	28年度	39
			29年度	
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の認識を深め、男女共同参画の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	29年度 1,286千円	28年度	39
			29年度	
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の認識を深め、男女共同参画の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	29年度 1,286千円	28年度	39
			29年度	

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 進捗度	5 事業実施担当課
1 事業名 具体的施策 34 市役所における意識啓発	2 事業目的・目標 【事業目的】 すべての職員が家庭生活と職業生活を両立できる職場環境づくりを推進する。 【事業目標】 階層別研修において、ワーク・ライフ・バランスに関する科目・内容を実施する。	3 事業実績及び予算額 ○研修名:課長研修 受講者:課長級昇任者等で、管理職(課長級)ウォームアップ研修未修了者 26名 ○研修名:管理職(課長級)ウォームアップ研修 受講者:課長昇任前の係長級職員 116名 ○研修名:係長研修 受講者:係長級昇任者等 182名	28年度	34
			29年度	
福岡市特定事業主行動計画に基づき、職業生活と家庭生活の両立支援策の推進	【事業目的】 全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような職場環境の整備。 【事業目標】 ①子どもが生まれた男性職員の出生率、育児支援取得率 ...平成32年度まで ...平成32年度以上 ②職員の年次有給休暇の年間平均取得日数 ...平成32年度まで ...平成32年度以上 ③子どもが生まれた男性職員のうち、育児休業、部分休業、育児短時間勤務のいずれかを取得した職員の割合 ...平成32年度まで ...平成32年度以上に15%以上	3 事業実績及び予算額 ・「時間外勤務の縮減に関する指針」を基本とする時間外勤務縮減や定時退庁へ向けた取組みの実施。 ・両立支援制度の周知や男性職員の家事育児参画の促進、柔軟な働き方に資する制度の実施。 行動計画における数値目標の実績(29年度) ①91.1%<88.9%> ②15.7日<15.3日> ③10.8%<10.7%> ※<>内は28年度実績	28年度	34
			29年度	
福岡市特定事業主行動計画に基づき、職業生活と家庭生活の両立支援策の推進	【事業目的】 全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような職場環境の整備。 【事業目標】 ①子どもが生まれた男性職員の出生率、育児支援取得率 ...平成32年度まで ...平成32年度以上 ②職員の年次有給休暇の年間平均取得日数 ...平成32年度まで ...平成32年度以上 ③子どもが生まれた男性職員のうち、育児休業、部分休業、育児短時間勤務のいずれかを取得した職員の割合 ...平成32年度まで ...平成32年度以上に15%以上	3 事業実績及び予算額 ・「時間外勤務の縮減に関する指針」を基本とする時間外勤務縮減や定時退庁へ向けた取組みの実施。 ・両立支援制度の周知や男性職員の家事育児参画の促進、柔軟な働き方に資する制度の実施。 行動計画における数値目標の実績(29年度) ①91.1%<88.9%> ②15.7日<15.3日> ③10.8%<10.7%> ※<>内は28年度実績	28年度	34
			29年度	
福岡市特定事業主行動計画に基づき、職業生活と家庭生活の両立支援策の推進	【事業目的】 全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような職場環境の整備。 【事業目標】 ①子どもが生まれた男性職員の出生率、育児支援取得率 ...平成32年度まで ...平成32年度以上 ②職員の年次有給休暇の年間平均取得日数 ...平成32年度まで ...平成32年度以上 ③子どもが生まれた男性職員のうち、育児休業、部分休業、育児短時間勤務のいずれかを取得した職員の割合 ...平成32年度まで ...平成32年度以上に15%以上	3 事業実績及び予算額 ・「時間外勤務の縮減に関する指針」を基本とする時間外勤務縮減や定時退庁へ向けた取組みの実施。 ・両立支援制度の周知や男性職員の家事育児参画の促進、柔軟な働き方に資する制度の実施。 行動計画における数値目標の実績(29年度) ①91.1%<88.9%> ②15.7日<15.3日> ③10.8%<10.7%> ※<>内は28年度実績	28年度	34
			29年度	

1 事業名 市民や企業と共働した子育て支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 個人や企業(職場)・地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。 【事業目標】 企業・団体に対し、「い〜な」ふくおか、子ども週間、おか・子ども週間、おか・子ども週間、おか・子ども週間への賛同を呼びかけ、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。	3 事業実績及び予算額 ・企業・団体にに対して、「い〜な」ふくおか、子ども週間への賛同を呼びかけた。 平成30年3月末現在賛回数 1,058企業・団体 平成29年3月末現在賛回数 1,028企業・団体 ・地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内で放送の内容をリニエール(市)から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5～) ・賛同後の動きかけや情報提供を強化するため、メールマガジンを発信。 ・「い〜な」ふくおか、子ども週間”ホームページへの賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月4日) ・子ども参観日の実施(8月4日)	4 進捗度 B	5 事業実施担当課 こ)総務企画課												
共創自治協議会事業	【事業目的】 自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取組みをサポートする。 【事業目標】 各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援される。	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>29年度 2,483千円</td> <td>28年度 < 2,615千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	29年度 2,483千円	28年度 < 2,615千円 >	基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	A	市)コミュニケーション推進課
予算額	29年度 2,483千円	28年度 < 2,615千円 >														
基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策														
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策														
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策														
公民館における男女共同参画学習講座の開催	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 公民館主催事業(男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの)実施数が増加。	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>29年度 522,875千円</td> <td>28年度 < 521,722千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	29年度 522,875千円	28年度 < 521,722千円 >	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	B	市)公民館支援課
予算額	29年度 522,875千円	28年度 < 521,722千円 >														
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策														
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策														
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策														
基本目標	基本目標	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>29年度 58,176千円の一部</td> <td>28年度 < 54,980千円の一部 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	29年度 58,176千円の一部	28年度 < 54,980千円の一部 >	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35				
予算額	29年度 58,176千円の一部	28年度 < 54,980千円の一部 >														
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策														
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策														
基本目標	基本目標		36													

1 事業名 東区男女共同参画連絡協議会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体の取組みとして行われ、意思決定過程に男女が共に参画し、男女共同参画の視点を立った地域の自治が行われること 【事業目標】 ◆男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) 目標値 男性70% 女性75%	3 事業実績及び予算額 1 東区男女共同参画連絡協議会「活動支援定例会」の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員27人、平成30年2月より28人 <H28:27人> 2 講演会、研修会の開催等 ①東区の子ど(講演会等) ※東区青少年育成協議会主催 開催日:平成29年10月28日 参加者:340人<H28:163人> 講演会 ～女性も子どもも防災・復興の主役!!～ 地域防災力を高める多様な視点～ 講師:坂田 静香氏 ※後半20分程度、東区青少年育成協議会及び東区男女共同参画連絡協議会の会長・副会長(計5名)と講師による意見交換を実施。 ②地域リーダー育成研修会 開催日:平成30年2月17日 参加者:97人<H28:84人> 講師:中嶋 玲子氏 ③日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会委員の派遣3人<H28:3人> 開催日:平成29年10月13日～15日 ④広報紙(あい)発行による啓発活動 ⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会に東区男女共同参画連絡協議会が協力」 開催日:平成29年9月1/22/29日 参加者336人<H28:339人>	4 進捗度 B	5 事業実施担当課 東)地域支援課															
基本目標	基本目標	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>29年度 725千円</td> <td>28年度 < 746千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	29年度 725千円	28年度 < 746千円 >	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	5	
予算額	29年度 725千円	28年度 < 746千円 >																	
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策																	
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策																	
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策																	
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策																	
基本目標	基本目標		9																
基本目標	基本目標		35																
基本目標	基本目標		54																

1 事業名 博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を因ることも、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあっている社会を目指す。	3 事業実績及び予算額 ①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 講演テーマ:私の経営理念 ~人を活かす経営~ 講師:(株)ふくや 川原 正孝氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 参加者4名 <2名> ④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会 講師:佐藤 倫子氏 「第3ブロック」参加者40名 <「第2ブロック」参加者57名> ⑤視察研修 参加者34名 <34名> 視察先:朝倉グリーンツーツーリズム協議会 会長 矢野 公子氏 ⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて協力参加 ⑦区事業への協力参加 博多区市民どんたく隊への参加 15名<15名> ※ハレードは雨天中止 ⑧他団体事業への参加 「人権を尊重する市民の集い」実践報告 ・活動報告 ・朗読劇「料理を作る男」「男女共同参画社会ですから」 ・男女共同参画に関するO×クイズ(10問)	4 進捗度 B	5 事業実施担当課 (博)企画振興課												
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>29年度 672千円</td> <td>28年度 < 742千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	29年度 672千円	28年度 < 742千円 >	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策		
予算額	29年度 672千円	28年度 < 742千円 >														
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策														
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策														
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策														

1 事業名 中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 校区における男女共同参画の推進 【事業目標】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うために校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。	3 事業実績及び予算額 ①定例会 役員会の開催(月1回) 6月6日(火)「地域活動に男女共同参画の視点を」 講師:宮崎 岳彦氏(アミカス副館長) ②委員研修会 10月13日(金)~14日(土) ③日本女性会議2017とまこまいへ委員1名派遣 11月25日(土) 九電記念体育館 ④中央区安全・安心フェスタ2017へブース出展 ブースへの来場者:約450名 ⑤中央区自治協議会等代表者会との意見交換会 12月21日(木) 基調講演「当事者目線での地域防災について」 講師:フアミリリターター:佐藤 倫子氏 意見交換会参加者:53名 ⑥区主催事業 地域活動応援事業「企画・広報講座」全3回 10月6日(金)、20日(金)、11月2日(木) ⑦区事業への協力参加 中央区どんたく隊ハレード ※ハレードは雨天中止 市二役等歓迎セレモニー	4 進捗度 B	5 事業実施担当課 (中)企画振興課												
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>29年度 984千円</td> <td>28年度 < 1033千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	29年度 984千円	28年度 < 1033千円 >	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策		
予算額	29年度 984千円	28年度 < 1033千円 >														
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策														
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策														
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策														
南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	【事業目的】 平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことと目的としている。 【事業目標】 ・「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ③ブロック会 4ブロック 各2回開催 活動サポート講座 等 実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を図る。	<p>全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。</p> <p>1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催を予定していたが、講師の都合により中止となった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) ②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月)</p> <p>【事業目標】 ・「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ③ブロック会 4ブロック 各2回開催 活動サポート講座 等 実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を図る。</p>	B	南)企画振興課												
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>29年度 798千円</td> <td>28年度 < 807千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	29年度 798千円	28年度 < 807千円 >	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策		
予算額	29年度 798千円	28年度 < 807千円 >														
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策														
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策														
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策														

1 事業名	城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課 城)地域支援課	4 進捗度 B	3 事業実績及び予算額
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。			
3 事業実績及び予算額	1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等			
4 進捗度				
5 事業実施担当課				
6 事業目的・目標	【事業目的】 ・各校区の自治協 議会において、男 女共同参画を推進 する活動が実施で きるよう支援する。 ・地域活動におい て、男女が共に、 指導的立場に立つ て幅広く活躍でき るよう支援する。			
7 事業実績及び予算額	2 区主催事業 (1)委員研修 テーマ:「男女共同参画ってなあに?」 講師:宮崎 岳彦氏(福岡市男女共同参画推 進センター・アミカス副館長) 対象:各校区男女協委員 参加者数:74名(70名) (2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名) (3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 講演会 II部 講演会 テーマ:「災害に強い地域づくり～多様性配慮 の視点とは～」 講師:坂田 静香氏(特定非営利活動法人 男 女共同参画おおた理事長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、 公民館職員等 参加者数:100名(130名)			
8 予算額	29年度 961千円	28年度 < 961千円 >		
9 基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5	
10 基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	9	
11 基本目標	2 施策の方向	2 具体的施策	35	
12 基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54	

1 事業名	早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課 早)地域支援課	4 進捗度 B	3 事業実績及び予算額
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区男女共同参画推進活動の活性化。			
3 事業実績及び予算額	(1)全体会(年6回)(6回) 各校区活動報告、情報交換 (2)委員研修会(2回)(2回) 「地域ですすめよう!男女共同参画」 講師:武藤 桐子さん(福岡センター研究所研究員) 「地域における男女共同参画活動～地域防災を例として～」 講師:佐藤 倫子さん(市共創地域づくりアドバイザー) (3)プロック別研修会 ①高取公民館(Dプロック)60名(60名) 「セクマイって知ってしんしゃあ?」 ～性のモノサシから考える男女共同参画社会～ 講師:藤田 哲章 さん(元・アミカス運営係長) ②大原公民館(Gプロック合同)60名(60名) 「地域で進めよう!男女共同参画」 講師:武藤 桐子 さん(NPO法人福岡センター研究所研究員) ③田村公民館(Bプロック)60名(60名) 「寸劇で学ぼう!男女共同参画～アミカス寸劇隊を お招きして～」 講師:アミカスサポーター ④入部公民館(Aプロック)60名(60名) 「地域活動と男女共同参画 私ではよければ頑張 ります!」 講師:中嶋 玲子 さん (元・福岡県男女共同参画センターあすばる館長) (4)日本女性会議2017若小牧 委員1名派遣(2名) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館: NWEC) 委員2名派遣 (5)広報紙「かたらい」発行(年2回)(1回) (6)男女共同参画映画上映会 「彼らが本気で奮闘ときは、」(300名) (7)早良区男女共同参画講演会(300名)(360名) ①区男女共同参画をすすめる会 活動報告 ②すすめる会委員によるクイズと寸劇 ③一人芝居「涙と笑い男女共同参画物語」 講師:福永 毛司 さん(子どもの字心館代表取 締役)			
4 進捗度				
5 事業実施担当課				
6 事業目的・目標				
7 事業実績及び予算額				
8 予算額	29年度 1,264千円	28年度 < 1,277千円 >		
9 基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5	
10 基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	9	
11 基本目標	2 施策の方向	2 具体的施策	35	
12 基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54	

1 事業名	西区男女共同参画推進会の活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	西)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	1. 西区男女共同参画フェスティバル2017 来場者約200名(約310名) ・朗読劇「できるかな?避難所暮らし」 出演:西区男女共同参画をすすめる会委員 ・講演会(主役はわたしたち ～避難所からのコミュニケーション形成へ) 講師:熊本県益城町テック仮設団地自治会長 吉村 静代氏 2. 西区自治協議会との意見交換・交流会 参加者 41人(自治協:18人 男女協:23人) 内容:男女協の活動の目的や意思決定機関 への女性の参画等。 3. 西区人権を考えるつどい 来場者392名(362人) 西区人権尊重連絡会議が主催する「西区人 権を考えるつどい」の場を借りて、男女共同 参画に関する朗読劇を実施。 4. 日本女性会議2017とまごまい 参加者3名(4名) 5. 委員交流・意見交換会 ①6月委員交流・意見交換会 37名 グループディスカッション/男女共同参画の視 点を取り入れた地域防災について」 ②9月委員交流会・意見交換会 37名(34名) 避難所運営ゲーム、グループディスカッション ③3月委員交流会・意見交換会 33名(28名) グループディスカッション/フェスティバル及び 今年度の活動全体について」 6. 全体会 (3月委員交流会終了後) 33名(27 名) ・会則の改正 ・平成29年度事業報告、平成30年度事業計画 7. 広報紙「なごさ」 53号・54号(各号6750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等へ の配布、公民館等公共施設での配布。 8. 西区男女共同参画推進要綱 受賞者:3名(2名)	29年度 (1,192千円)	28年度 <1,252千円>
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	9
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	35
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54

1 事業名	具体的施策 36 生活的自立のための様々な学習機会の提供	5 事業実施担当課	市)事業推進課
2 事業目的・目標	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	4 達成度	A
3 事業実績及び予算額	男性カレッジ ・パパ's絵本プロジェクト「絵本読み聞かせライ ブ!」 ・パパと子どものmyはし作り 定員:50人 参加者:70人 定員:40人 参加者:30人 ・プレパパ'sおじいちゃん向け♪大人ラン チからの「取り分け離乳食」 定員:24人 参加者:21人	29年度 8,093千円の一部	28年度 (8,202千円の一部)
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	36
具体的施策 37 男性相談の充実	公民館における男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの 公民館主催事業 公民館主催参画学 習講座のうち主に 男性を対象とする もの実施館数の 増加。 【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	29年度 58,176千円の一部	28年度 (54,980千円の一部)
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	36
具体的施策 37 男性相談の充実	男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談に 応じる。 【事業目的】 男性が抱える様々 な問題に男性相談 員が相談を受け、 問題解決に向けて 援助する。 【事業目標】 相談者のニーズに 適切に対応する。	29年度 428千円	28年度 <444千円>
基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策	15
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	37

施策の方向 3 子育て・介護支援の充実

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
子育て支援短期利用事業(子どもショートステイ)	【事業目的】 保護者が病気などで家庭で一時に困難な子どもを、児童養護施設や乳児院、児童家庭支援センターで短期間預かるもの。 【事業目標】 保護者が病気などで家庭での養育が一時に困難な子どもを、児童養護施設や乳児院、児童家庭支援センターで短期間預かることで、子育て家庭を支え、支援していく。	実施か所数 児童養護施設3、乳児院2、 児童家庭支援センター1 実績 424人、2,021日<342人、1,610日>	B	5 事業実施担当課
病児・病後ケア事業	【事業目的】 保護者の勤務等により、病気の回復期にある児童の養育が困難な場合に、病児ケアルームで一時保育することにより、保護者の両立支援、及び、児童の健全育成に寄与すること。 【事業目標】 実施施設数を21か所程度まで増設する。	予算額 <8,977千円> 3 施策の方向 20施設<19施設 実績 29,631人<27,867人>	A	5 事業実施担当課
	基本目標	29年度 <9,008千円> 3 具体的施策	38	
	基本目標	28年度 <9,008千円> 3 具体的施策	38	

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
延長保育	【事業目的】 保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加等によって、通常の利用時間を超える場合に、保育時間を延長するもの。 【事業目標】 利用人数目標値 10,170人	延長保育 保育所・認定こども園 (215か所) 229か所(1~4時間) 地域型保育事業所 91か所(1~2時間) 利用人数(推定値) 8,662人(28年度) ※29年度は集計中	B	5 事業実施担当課
一時保育	【事業目的】 保護者の急病や仕事、リフレッシュなど、保育所に入所していない子どもについて一時的に保育が必要となる場合に、保育所で預かるもの。 【事業目標】 継続実施。	予算額 387,177千円 3 施策の方向 一時保育 28か所(28か所)	38	5 事業実施担当課
休日保育	【事業目的】 保護者が日曜・休日に就労している場合に、市内の保育所に入所している子どもを、実施保育所で預かるもの。 【事業目標】 市内7カ所で実施	予算額 11,230千円 3 施策の方向 休日保育 6か所(6か所)	38	5 事業実施担当課
夜間の保育	【事業目的】 保護者が夜間に就労している場合等に対応するため、保育所の開所時間を午後10時までとし夜間保育を行うもの。 【事業目標】 継続実施	予算額 3 施策の方向 夜間保育2か所(2か所)	38	5 事業実施担当課
	基本目標	29年度 3 具体的施策	A	
	基本目標	28年度 3 具体的施策	A	

1 事業名 障がい児保育	2 事業目的・目標 【事業目的】 保育施設等において 障がいの有る児童の 保育を充実し、健全な 成長を促進する。 【事業目標】 全保育施設で受入	3 事業実績及び予算額 全保育施設で受入可		4 達成度 A	5 事業実施担当課 こ)運営支援課
		予算額	29年度 397,968千円	28年度 <377,364千円>	38
		3	施策の方向	3 具体的施策	
保育所等の整備	【事業目的】 保育所等の整備を 推進し、待機児童 の解消に努め、子 育てと仕事の両立 を支援する。 【事業目標】 待機児童の解消を 目指し、保育所等 の整備を推進す る。	【事業目的】 既存施設の増改築や新築の他、小規模保育事 業の実施等、多様な手法により保育所等整備を 実施。 平成29年度整備数:2,537人分<1,838人分> (平成30年4月1日保育所入所定員 37,916人)		A	こ)事業企画課
		予算額	29年度 4,043,577千円	28年度 <3,130,871千円>	
		3	施策の方向	3 具体的施策	
一時預かり事業	【事業目的】 保護者が冠婚葬 祭や通院、リフレッ ション等のために必 要なときに、その 養育する児童を一 時的に預かること で、乳幼児の保護 者の子育てに關す る不安感・負担感 の軽減を図る。 【事業目標】 年間延べ54,000 人分の定員数を確 保するため、実施 施設数を18か所程 度まで増設する。 (一時保育は除 く。)(第4次福岡 市子ども総合計 画:~H31)	【事業目的】 実施施設数10か所<8か所> ・年間延べ利用者数 19,431人<17,339人>		B	こ)事業企画課
		予算額	29年度 50,628千円	28年度 <40,385千円>	
		3	施策の方向	3 具体的施策	

1 事業名 子育て支援コ ンシェルジュ	2 事業目的・目標 【事業目的】 各区子育て支援課 に子育て支援コン シェルジュを配置 し、個々のニーズ に合った教育・保 育サービス等につ いて情報提供・助 言を行うことによ り、市民の円滑な 教育・保育サービ ス利用を促進す る。 【事業目標】 配置人数14人 (第4次福岡市子 ども総合計画:~ H31)	3 事業実績及び予算額 ・教育・保育サービスの利用に関する相談業務 ・入所保留になっている世帯へのアフターフォ ロー ・教育・保育サービスの情報収集 ・教育・保育・子育て支援サービスの案内講座 ・地域連携業務 配置人数 12人 <9人>		4 達成度 B	5 事業実施担当課 こ)事業企画課
		予算額	29年度 47,533千円	28年度 <35,502千円>	38
		3	施策の方向	3 具体的施策	
留守家庭子ども 会事業	【事業目的】 入会要件のある 児童を、学校敷地 内の安全な環境下 で受け入れる。 児童の自主性、 社会性及び創造 性の向上と基本的 な生活習慣の確立 を図る。 【事業目標】 平成29年度から32 年度において、20 施設の増改築等を 実施する。	放課後帰宅しても保護者が労働等で不在である 家庭の児童を対象に「留守家庭子ども会」を設置 し、児童の健全育成と子育て支援を行う。 設置校区 138か所(138校区)<137か所(137校 区)> 狭隘化が見込まれる施設について、計画的に増 改築を実施した(5か所)。 また、平成29年4月から、新設校の開校に伴い、 新たに1か所を開設した。		A	こ)放課後こど も育成課
		予算額	29年度 3,360,543千円	28年度 <3,231,755千円>	
		3	施策の方向	3 具体的施策	
具体的施策 39 子育て支援の充実					
公民館における 主権事業の 実施(乳幼児 子育てサー ポーター 養成講座)	【事業目的】 公民館主催事業 による子育て支援 の充実。 【事業目標】 公民館主催事業 (乳幼児ふれあい 学級・子育てサ ポーター養成講 座)実施施設数の増 加。	公民館主催事業において、乳幼児ふれあい学 級・子育てサポーター養成講座を実施。 公民館数 131館<128館> 回数 1,267回<1,312回> 参加人数 47,067人<53,789人>		B	市)公民館支援 課
		予算額	29年度 58,176千円の一部	28年度 <54,980千円の一部>	
		3	施策の方向	3 具体的施策	

1 事業名 地域子ども育 成事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域の子どもの育 む力の回復をめざ して、地域の大人 の意識変革、子ど もを育む活動の活 性化やネットワー クの再生に取り組 み、子どもたちを 健やかに育む環 境づくりを推進す る。 【事業目標】 育みネット支援 事業実施校区数 140校区	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 育成課		
		○育みネット支援事業 地域の子どもの育むネットワークづくりへの支援 126校区(126校区) ○研修講師派遣事業 キャンパス指導者研修会、子どもリーダー研修会 等への講師派遣 32団体(23団体) ○遊びの達人 レクリエーション、キャンプ、ハイキング等への 講師派遣 47団体(47団体) ○子どもの夢応援事業 自然体験活動、防災体験活動等 31件(25件)				29年度 46,814千円	28年度 <46,402千円>
		予算額 3	施策の方向 3			具体的な施策	
地域子育て交 流支援事業	【事業目的】 地域全体で乳幼児 の子育てを支援す る体制づくりを行 い、地域の見守り をもと、公民館等 を活用して、乳幼 児親子が気軽に 集える「子育て交 流サロン」の開設 や運営を支援す る。 【事業目標】	基本目標 ・地域ぐるみで子育てを支援する体制づくり ・サロンを運営し、見守る「子育てサポーター」の 養成 ・「子育て交流サロン」の開設・運営支援 開設箇所数 延べ156か所 <延べ154か所 > 参加者数 延べ78,944人 <延べ85,372 人>		29年度 6,307千円	28年度 <6,042千円>		
		予算額 3	施策の方向 3	具体的な施策			
		基本目標					
子どもプラザ	【事業目的】 乳幼児親子がい つでも気軽に利用 でき、子育てに関 する相談や情報交 換ができる子育て 支援の拠点とし て、子どもプラザを 開設し、地域で孤 立しがちな親の子 育て不安の軽減を 図る。 【事業目標】 設置数14か所 (第4次福岡市子 ども総合計画：～ H31)	基本目標 ・乳幼児親子がいつでも気軽に利用できる遊び場 を提供 ・子育てに関する講座・イベントの実施、子育て関 連チラシや情報誌等の配布、掲示による情報提 供 ・地域の子どもを育てる活動への支援 ・子育て交流サロンや子育てサークルへの支援 (運営会議等、子育てサポーター養成講座) 設置数 14か所 <14か所>		29年度 172,172千円	28年度 <173,639千円>		
		予算額 3	施策の方向 3	具体的な施策			
		基本目標					

1 事業名 ファミリー・サ ポート・セン ター事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域において、育 児を援助したい人 と受けたい人の会 員組織をつくり、会 員同士が助け合う 相互援助活動を推 進する。 【事業目標】 定員数24,200人 日 (第4次福岡市子 ども総合計画：～ H31)	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 C)事業企画課		
		・保育所・幼稚園・学童保育の迎え及び帰宅後の 預かり ・保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 ・子どもの習い事等の場合の援助 など 確保定員数 24,200人日 <24,200人日> 会員登録数 依頼会員(育児を援助して欲しい人) 6,154人 <6,008人> 提供会員(育児を援助したい人) 1,125人 <1,098人> 両方会員(育児を援助して欲しいし、援助も したい人) 828人 <876人> 合計 8,107人 <7,982人> 活動状況 11,887回 <13,956回>				29年度 23,444千円	28年度 <23,744千円>
		予算額 3	施策の方向 3			具体的な施策	
区子育て支援 推進事業	【事業目的】 子育て不安の解消 と虐待防止に向け、 区の子ども総 合相談窓口である 子育て支援課にお いて日常的に相 談・支援を実施す る。 【事業目標】	基本目標 ・転入世帯子育て情報提供 子ども手当申請時に窓口で子育て情報セットを 渡すとともに、必要に応じて保育士等が面談状 況を把握。 ・地域ぐるみの子育て支援ネットワークづくり 子どもと関わりある団体とのネットワークをつ くり、地域全体の子育てに関する意識啓発、情報 交換等を実施。 ・子育て交流サロン・育児サークルの支援 保育士等が助言や講座、育児相談、人材育成 等を実施。 ・子育て教室 ・保育士の専門性を活用し、子どもとの接し方な どの教室を実施。		29年度 25,836千円	28年度 <26,572千円>		
		予算額 3	施策の方向 3	具体的な施策			
		基本目標					
子育て支援に 関する主権事 業	【事業目的】 乳幼児の子育て支 援の一貫として、 外遊びの場を提供 し、実際に体験す ることにより、乳幼 児の保護者以外 遊びの有用性の 理解を深めてもら う。 【事業目標】 外遊び講座： 延べ参加者 250組 のびのび夢ひろば じょうなん：参加者 700人	基本目標 【乳幼児と大人のための外遊び講座】 外遊びの実践にかかわる市民グループの代表 者を講師に外遊びの実体験をする講座を実施。 実施日：平成29年5月11日(木)～平成29年11 月2日(木) 全5回 参加者述べ数：174組(181組) 【のびのび夢ひろばじょうなん】 外遊びの実践にかかわる市民グループ、福岡 大学、中村学園大学等のボランティアスタッフと共 働で実施。 実施日：平成29年9月3日(日) 参加者数：676人(628人)		29年度 500千円	28年度 <500千円>		
		予算額 3	施策の方向 3	具体的な施策			
		基本目標					

1 事業名 児童虐待防止 事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 児童虐待の未然 防止、早期発見・ 対応、子どもや親 のケア、再発防止 等を行うもの。 【事業目標】 一時保護児、乳児 院、児童養護施設 入所時の1年以内 での再統合ケー スの割合:80.0%	3 事業実績及び予算額 1 早期対応・相談体制の強化 夜間、土日祝日の子育て見守り訪問員による 安全確認、児童福祉同等の専門性の強化、 法的対応強化事業の実施等 2 子どもや保護者への支援体制の強化 保護者への養育支援事業の実施 3 関係機関とのネットワークの強化 区内子育て支援課との連携強化 ※事業実績 一時保護児、乳児院、児童養護施設入所児の1 年以内での家庭再統合ケースの実績 H29年度 68.1% (H28年度 60.6%) ※当初値 62.2%(H14年度)	4 進捗度 B	5 事業実施担当課 こども緊急支 援課
			予算額 3 29年度 34,764千円 < 28年度 < 32,279千円 > 3 施策の方向 3 具体的施策	39
			基本目標 【事業目的】 身近な相談窓口と しての機能を充実 し迅速かつ的確な 対応を行う。 【事業目標】 身近な相談窓口と しての機能を充実 し迅速かつ的確な 対応を行う。	基本目標 B
区子育て支援 課・家庭児童 相談室におけ る相談	【事業目的】 身近な相談窓口と しての機能を充実 し迅速かつ的確な 対応を行う。 【事業目標】 身近な相談窓口と しての機能を充実 し迅速かつ的確な 対応を行う。	1 区における虐待相談対応件数 324件 <411件> 2 区における虐待防止広報啓発等 11月の児童虐待防止推進月間に各区にて キャンペーンを実施 3 養育支援訪問事業 子ども家庭支援員を子育て家庭に派遣 延べ136回 <71回> 4 区における虐待防止研修	29年度 105,192千円 1 具体的施策 15	こども家庭 課
			2 施策の方向 4 具体的施策 28	
			3 施策の方向 3 具体的施策 39	
基本目標 B	基本目標 B			
区における虐 待防止等強化 事業	【事業目的】 各区子育て支援課 子ども相談係が区 における児童虐待 の相談対応の要と なり、虐待の未然 防止、再発予防に 取り組む。 【事業目標】 各区子育て支援課 子ども相談係が区 における児童虐待 の相談対応の要と なり、虐待の未然 防止、再発予防に 取り組む。	1 区における虐待相談対応件数 324件 <411件> 2 区における虐待防止広報啓発等 11月の児童虐待防止推進月間に各区にて キャンペーンを実施 3 養育支援訪問事業 子ども家庭支援員を子育て家庭に派遣 延べ136回 <71回> 4 区における虐待防止研修	29年度 105,192千円 1 具体的施策 15	こども家庭 課
			2 施策の方向 4 具体的施策 28	
			3 施策の方向 3 具体的施策 39	
基本目標 B	基本目標 B			

1 事業名 子ども虐待防 止活動推進委 員会による活 動	2 事業目的・目標 【事業目的】 虐待ゼロのまち を目指し、市民、 関係団体、地域が 一丸となって取り 組む。 【事業目標】 市民フォーラム等 の啓発事業や、専 門者研修を通じ、 市民、関係団体、 地域に虐待防止 の意識が浸透す る。	3 事業実績及び予算額 ・子ども虐待防止活動推進委員会の実施 市と27の関係団体による虐待防止の取組みの 協議・情報交換 ・子ども虐待防止市民フォーラムの開催 テーマ:「ひとりとぼっちのないまちへ〜子どもと つながる地域づくりと虐待防止〜」 参加人数:350人 <550人> ・専門者研修の実施 テーマ:「保護者の心に寄り添う〜」関わりが 難しい方とつながりたいあなただへ〜」 参加人数:150名 <150名> ・参加団体による11月の児童虐待防止推進月間 の取組み	29年度 3,914千円 3 具体的施策	4 進捗度 B	5 事業実施担当課 こども家庭 課
			予算額 3 29年度 3,914千円 < 28年度 < 4,285千円 > 3 施策の方向 3 具体的施策	39	
			基本目標 【事業目的】 関係機関が連携し て要保護児童等を 支援する。 【事業目標】 要保護児童等を支 援する関係機関の 連携体制が強化さ れる。	基本目標 B	
児童家庭支援 センター事業	【事業目的】 虐待につながる過 程での早めの相談 と専門的支援によ り、子育て不安を 解消し、虐待の未 然防止と再発防止 を強化する。 【事業目標】 休日と夜間に、家 庭からの相談に応 じた支援や、こども 総合相談セン ター・区役所から の要請に応じた支 援を行う。	1 実施か所数 2箇所 相談件数 3,704件(2,135件)	29年度 653千円 3 具体的施策	こども家庭 課	
			2 施策の方向 3 具体的施策 39		
			3 施策の方向 3 具体的施策 39		
基本目標 B	基本目標 B				

1 事業名 街頭指導	2 事業目的・目標 【事業目的】 青少年の問題行動が発生しやすい繁華街等を巡回し、指導、助言を行うことにより青少年の非行を未然に防止する。 【事業目標】 街頭指導を通して青少年の非行を未然に防止する。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 こども相談課
		予算額	28年度 <1,402千円>		
		3 実施の方向	3 具体的施策		
1 事業名 アミカスにおける託児の実施	2 事業目的・目標 【事業目的】 乳幼児を持つ利用者から、安心して学習できる機会を提供する。 【事業目標】 男女共同参画社会の形成に寄与するための各種事業の充実。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		予算額	28年度 1,810千円		
		3 実施の方向	3 具体的施策		
1 事業名 アミカスBOOKタイム	2 事業目的・目標 【事業目的】 乳幼児を育てる保護者を対象とし、託児付で読書等を楽しむ機会を提供する。 【事業目標】 参加者のリフレックスと社会参加に関心をもち、つながりをつくる。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		予算額	28年度 —		
		3 実施の方向	3 具体的施策		
1 事業名 男女共同参画講座のうち、子育てをテーマとするもの	2 事業目的・目標 【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		予算額	28年度 (8,202千円の一部)		
		3 実施の方向	3 具体的施策		

1 事業名 市民グループ活動支援事業(アミカス)	2 事業目的・目標 【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		予算額	28年度 <1,864千円>		
		3 実施の方向	3 具体的施策		
1 事業名 市民や企業と共働した子育て支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 個人や企業(職場)・地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。 【事業目標】 企業・団体に対して、「い〜な」ふくおか・子ども週間を呼びかけ、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)総務企画課
		予算額	28年度 <2,615千円>		
		3 実施の方向	3 具体的施策		
1 事業名 留守家庭子ども会事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 入会要件のある児童を、学校敷地内の安全な環境下で受け入れる。児童の自主性、社会性及び創造性の向上と基本的な生活習慣の確立を図る。 【事業目標】 平成29年度から32年度において、20施設の増設等を実施する。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)放課後こども育成課
		予算額	28年度 (3,231,755千円)		
		3 実施の方向	3 具体的施策		

1 事業名 子ども総合相談センター総合相談事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 子どもや保護者等を対象に、子どもに関する様々な問題に対して、保健・福祉・教育分野から総合的・専門的な相談・支援を行う。 【事業目標】 総合相談機能の充実や関係機関・団体とのネットワークの構築・連携に努める。	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 B	5 事業実施担当課 こども相談課 こども支援課
		電話相談受件数(全体) 13,674件<12,262件> 面接相談受件数(全体) 5,490件<5,134件>	予算額 464,443千円		
基本目標	基本目標	39	39		
1 事業名 ハリアフリーのまちづくり推進	2 事業目的・目標 【事業目的】 高齢者や障がいのある人をはじめ、誰もが安心かつ快適に過ごせるようハリアフリーのまちづくりを推進する。 【事業目標】 「どこでも、誰でも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインを考え方に基づき、建築物や旅客施設、道路、公園などの都市施設が、誰もが安全で快適に利用できるようになっている。	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 (保)政策推進課
1. 福岡市ハリアフリー基本計画の進行管理等 ・市民、事業者等で構成する協議会実施:1回<2回> 2. ハリアフリー化推進の普及・啓発、育成 ①出前講座 ・実施回数:7回、参加人数:172名 <実施回数:3回、参加人数:35名> ②市職員向け研修(参加人数) ・技術者研修:36名、体験研修:実施なし ・技術者研修:45名、体験研修:実施なし	予算額 3,406千円	28年度 <6,690千円> 3 具体的施策			
基本目標	基本目標	39	39		
1 事業名 公共交通ハリアフリー化促進事業(鉄道駅)	2 事業目的・目標 【事業目的】 高齢者や障がいのある人をはじめ、誰もが安全且つ円滑に移動できるよう公共交通施設設のハリアフリー化を推進する。 【事業目標】 平成32年度までに、1日平均利用者数3,000人以上の鉄道駅について、100%ハリアフリー化。	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 (住)交通計画課
平成29年度実績 (対象駅62駅中、61駅のハリアフリー化が完了) <平成28年度実績> ・西鉄雑餉隈駅:内方線付点ブロック設置 ※補助なし	予算額 3,406千円	28年度 <6,690千円> 3 具体的施策			
基本目標	基本目標	39	39		

1 事業名 公共交通ハリアフリー化促進事業(ノンストップバス)	2 事業目的・目標 【事業目的】 高齢者や障がいのある人をはじめ、誰もが安全且つ円滑に移動できるよう公共交通施設設のハリアフリー化を推進する。 【事業目標】 バス事業者が平成32年度までに乗合バスの約70%をノンストップバスとする国の目標をふまえ、車両の更新時にノンストップバスの導入を行う。適切な車両購入の補助を行う。 基本目標	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 (住)交通計画課
		平成29年度実績 ・ノンストップバス導入に対する補助 60台(87台)	予算額 35,300千円		
基本目標	基本目標	39	39		
1 事業名 営住宅における子育て世帯優遇措置	2 事業目的・目標 【事業目的】 住宅困窮度の高い子育て世帯の営住宅への入居について優遇措置を行う。 【事業目標】 住宅困窮度の高い子育て世帯の居住の安定を図る。	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 (住)住宅管理課
定期募集の抽選方式にて、子育て世帯に対し多く割り振る抽選優遇の実施、一般世帯とは別枠で募集を行う別枠募集を実施している。また、随時募集においても子育て世帯を申込み資格のひとつとしている。 ○定期募集(抽選方式) ①所得基準の緩和 (158,000円以下 → 259,000円以下) ・中学生以下の子どもがいる世帯 ・18歳までの子どもが3人以上いる世帯 ・配偶者がなくかつ20歳未満の子を扶養している世帯 ・母子手帳を所持し現在妊娠している世帯 ②抽選優遇 ・子育て(乳幼児)世帯 17.0倍<12.7倍> ・ひとり親世帯 10.7倍<12.5倍> ③別枠募集 ・子育て(中学生以下)世帯 3.0倍<2.7倍> ・新婚世帯 1.3倍<1.9倍> ○随時募集 以下の世帯を申込み資格の要件のひとつとしてしている。 ・ひとり親世帯 ・子育て(乳幼児)世帯 ・多子世帯	予算額 3	28年度 — 3 具体的施策			
基本目標	基本目標	39	39		

1 事業名 具体的施策 介護保険事業	2 事業目的・目標 40 介護支援の充実 【事業目的】 介護保険制度の円滑な実施を図る。 【事業目標】 第6期事業計画の進行管理を円滑に行う。	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 (保)介護福祉課(H30ND…介護保険課)		
		要介護認定者数 64,828人(年度平均) (63,336人) 介護サービス利用者数 48,708人(年度平均) (50,608人)					
		予算額	28年度 97,990,270千円			29年度 93,928,016千円	3 具体的な施策
		基本目標	地域で生活する高齢者、その家族を支援するた め、総合事業(高齢者が要介護状態になるのを防 ぐことを目的とした事業、包括的支援事業(地域 包括支援センターの運営及び社会保険充実に関 する事業)、任意事業(高齢者が地域で自立した日 常生活を送れるよう支援する事業)を実施。 地域支援事業37事業(総合事業(14事業)、包括 的支援事業(9事業)、任意事業(14事業))及び在 宅福祉サービスの実施。				
ふれあいネット ワーク	【事業目的】 地域で高齢者が安心して生活できる よう地域の住民や 団体が連携して ネットワークづく りを推進する。 【事業目標】 ふれあいネット ワークの見守り対 象世帯数 平成32年度 45,000世帯	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 (保)福祉・介護 予防課(H30ND…介 護保険課)		
		高齢者等を地域で支えるしくみづくりの推進を通 じて、男女が共に仕事と家庭を両立できる環境づ くりを図った。 ・見守り対象世帯数 39,447世帯<38,934世帯>					
		予算額	28年度 3,740,703千円			29年度 1,221,238千円	3 具体的な施策
		基本目標	地域で高齢者が安心して生活できる よう地域の住民や団体が連携して ネットワークづくりを推進する。				

1 事業名 ふれあいサロ ン	2 事業目的・目標 【事業目的】 定期的に集まるこ とができる通いの 場として、家に閉じ こもりがちな高齢 者や障がいのある 人等の孤独感の 解消や癒やし、 認知症の予防を図 る。 【事業目標】 ふれあいサロンの 参加者数(実人数) 12,000人	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 (保)福祉・介護 予防課(H30ND…地 域包括ケア推 進課)		
		高齢者等を地域で支えるしくみづくりの推進を通 じて、男女が共に仕事と家庭を両立できる環境づ くりを図った。 ・参加者数(実人数) 9,541人<9,909人>					
		予算額	29年度 22,584千円			28年度 21,627千円	3 具体的な施策
		基本目標	平成28年7月1日に、福岡市役所地下1階に 開設 【開設日】 月・水・金曜 12:00~20:00 日曜 10:00~18:00 (祝日・振替休日・年末年始は休み、祝日が 日曜の場合は開設) 【相談件数】 248件(H29.4.1~H30.3.31 開設日数194日) ○市政だより・市ホームページへの掲載の ほか、福岡商工会議所ビジネス情報便や 各講演会、企業の会合等でのチラシ配付を 行い周知に努めた。また、個別に企業の 人事・労務担当部署を訪問したり、中小企業 経営者の会合へ出席するなどとして窓口の 紹介を行った。				
いきいきセ ンター(地 域包括 支援セン ター事業)	【事業目的】 高齢者が住み慣 れた地域で安心し て暮らすことがで きるよう、健康や 福祉、介護などに 関する相談を受け たり、その人の状 態に合わせたアド バイスを行うなど、 高齢者が自立した 生活を続けられる よう支援する。 【事業目標】 地域における高 齢者の身近な相談 体制の充実を図る。	3 事業実績及び予算額		4 進捗度 A	5 事業実施担当課 (保)福祉・介護 予防課(H30ND…介 護保険課)		
		○相談実績 実相談人数 29,707人<24,007人> 延相談人数 158,451人<140,549人>					
		予算額	29年度 <9,692千円>			28年度 <9,500千円>	3 具体的な施策
		基本目標	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことがで きるよう、健康や福祉、介護などに 関する相談を受けたり、その人の状 態に合わせたアドバイスを行うなど、 高齢者が自立した生活を続けられる よう支援する。				